

議員團は協議を開き民政黨提出不信任案に賛成し、西尾君をして賛成演説の任に當らしめるが、階級的立場を尖鋭闡明することを決議した。

二月九日愈々不信任案は上提された。我が西尾末廣氏は、現内閣の社會運動に對する全體的彈壓、社會立法制定に對する計畫的忌避、無産階級の骨をしゃぶらんとする財政策、議會人身賣買をも耻とすることなき無耻厚顔、新支那成長に對する武力的妨害等々を擧げて彼等の生存の一刻も許すべからざるを痛罵してあます所なかつた。之れ西尾末廣一人の言ではない。過去一年間に亘る全無産階級の言はんとし問はんとする切實痛烈たる叫そのものであつたのである。然し乍ら極度に汚濁せるブルジョア議員のちやう染成感せる五十六議會は、翌十日多數の暴力を以て全國民のそのまゝの要求である不信任案を否決し、一蹴し去つたのである。

反動内閣打倒演説會

此間吾等は本所公會堂に於て内閣彈劾民衆大會を開催し、或は小石川傳通院に社會立法要求大會を催し、與黨全力を擧げて内閣打倒に邁進したのは勿論、全國各地の支部に檄し夫々民衆大會を催し倒閣の氣勢を白熱化せしめ、議會内に於ける我等の代表者の最も有力なる動力を提供するに全的努力を拂つたことを附記しなければならぬ。

二月十二日豫算案は本會議に上提され、返上動議の通過に努力したが、之又八二票の大差を以て否決し去られた。

二月十九日工場法中改正法律案が上提され、鈴木文治氏之に向つて痛烈なる詰問演説を試み之又申辯的な偽稱的政策の尤なるものであることを大衆の前に明確に曝露し、進んで吾等の立場より改正すべき重要點を具體的に暗示し要求する所があつた。

暴力と正義

政友會年來の宿望であり、之あればこそ地方ブルジョアの支援を受けつゝあつた最大の黨案兩稅移譲は二月二十一日、本會議に上提河上丈太郎氏有力なる反對演説を試みたのであつたが、多數の暴力は又正義を踏倒して可決するに至つた。

反動的暴力は見事に勝利を勝ち得るであらう。然し乍ら暴力の勝利は断じて永遠の勝利ではない。見よ！彼等が勝利に陶醉する時、何物か飛び來つて彼等の頬を打ち砕くではないか。二月二十二日貴族院に於ける優詔問題に關する首相問責案は見事に通過して勝利にをられる反動首相の上に一大痛棒は下された。しかもそれが封建的殘存勢力による痛棒である所に吾等は偉大なる皮肉をそこに見るのである。

我黨の組合法案提出

二月二十二日我の年來提案労働組合法が提出された。然し乍ら之に賛成を求められた民政黨は、(一)損害賠償、(二)團體交渉、(三)組合解散の件につき恐れを懐き、遂に我等の提案に賛成を留保し、こゝに明確に彼等の口頭唱動する社會立法制定の公約が單なる掛聲であることを事實に於て證明した。

三月五日治安維持法事後承諾は再本會議に掛けられ、水谷長三郎氏の反對演説にも拘らず大多數にて可決、こゝに最悪の階級彈壓法は國家の名に於て承認するの止むなきに至つた。我等は遂に何をか云はんや。我等に残されたる道は唯吾等の階級的實力を擴充するの一途あるのみである。同日又婦人公民權案は完全に否決され、既成政黨にのみ頼り來つた一部婦人運動者に最後の落膽を痛感せしめたのは大きな皮肉であると云けねばならぬ。

久原遞相彈劾と龜井代議士の小選區制反對演説